

○ファームウェアのリビジョンアップを行う前に必ずお読みください

---

Rev.15.00.11以降のファームウェアへリビジョンアップを行う際には以下の点にご注意ください。

Rev.15.00.11では以下の変更をしています。

「NVR700W Rev.15.00.11 リリースノート」より、

[http://nttwest.ssd1.smartstream.ne.jp/nttwest/flets/solution/kiki\\_info/software/firmware/nvr700w/Release\\_Notes\\_Rev15.00.13.pdf](http://nttwest.ssd1.smartstream.ne.jp/nttwest/flets/solution/kiki_info/software/firmware/nvr700w/Release_Notes_Rev15.00.13.pdf)

[1] 本機にアクセスするときのセキュリティーを強化した。

(8) 工場出荷状態の設定にtelnetd host lanコマンドを追加した。

Rev.15.00.11以降のファームウェアを使用して工場出荷状態からプロバイダーを設定すると、上記のコマンドが設定されているため遠隔からTELNETでログインができなくなります。

遠隔からTELNETでログインをする場合はtelnetd hostコマンドの設定を変更してください。

---

ONVR700W Rev.15.00.14 からの変更点

---

■バグ修正

[1] 以下のインターフェースの状態がアップまたはダウンに切り替わる(※)と、メモリーリークが発生するバグを修正した。

- PPPoE
- トンネル
- LAN (バックアップからの復帰)
- モバイルWAN

※接続処理中の状態から認証エラー等の理由でのダウンへの切り替わりも含む

Rev.15.00.14でのみ発生する。

[2] 無名ユーザーにuser attributeコマンドが設定されているときに、無名ユーザーでHTTPへの複数接続ができないバグを修正した。

なお、本修正により、user attributeコマンドが設定されている無名ユーザーでGUIへのログイン中、PCのIPアドレスを変更するとGUIにアクセスできなくなるバグも解消される。

---

以上